

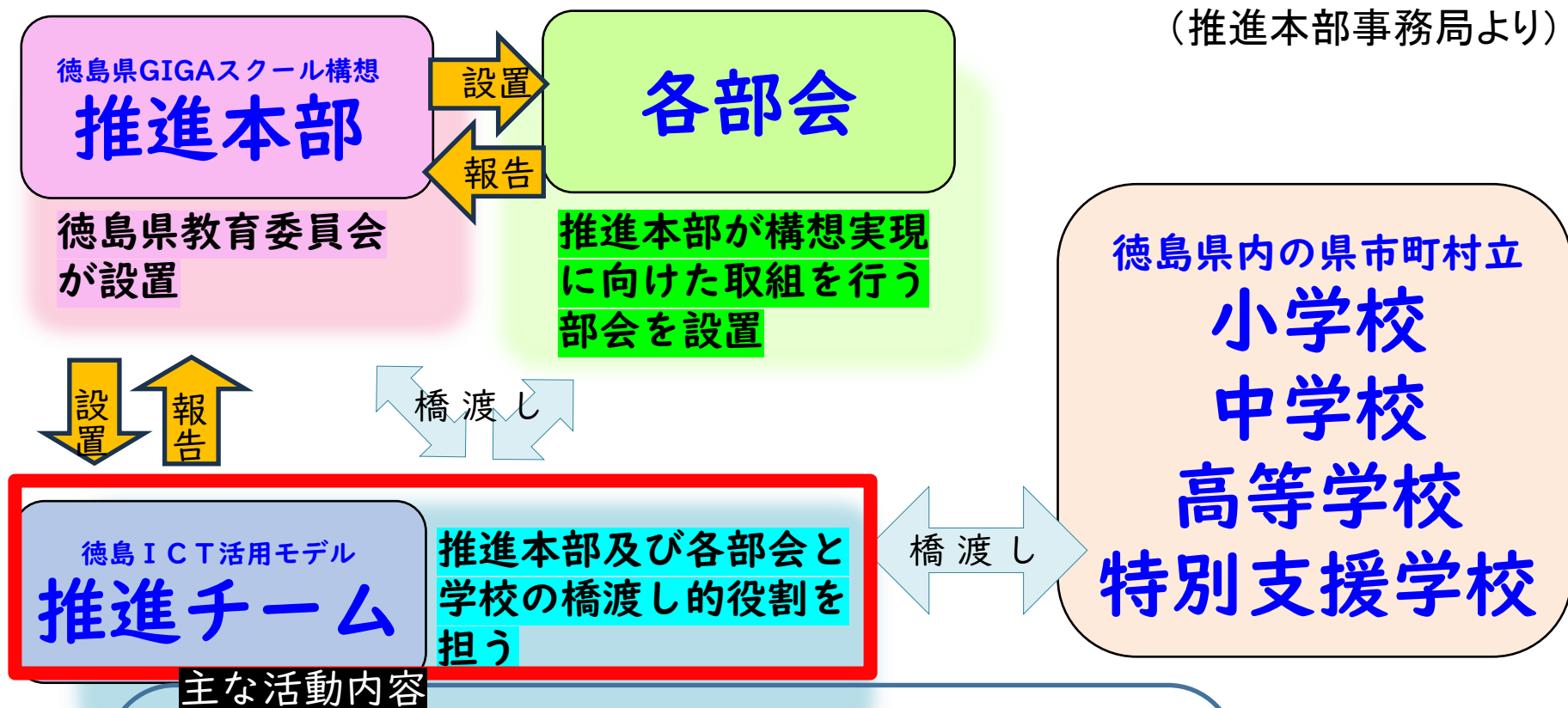
**令和7年度**  
**学校訪問事前連絡会**  
**学校訪問指導員連絡協議会**

**徳島ICT活用モデル推進チーム**



# R7 徳島県GIGAスクール構想

(推進本部事務局より)



# 令和7年度 推進目標と全体重点目標

(推進本部事務局より)

※第1回推進本部会議(5/29)にて、外部委員の皆様からの御意見もいただき、決定します。

## 令和7年度の推進目標(案)

「学びを豊かにする教育DXの推進」

- ・各校における「徳島ICT活用モデル」のM段階の事例研究・創出

## 令和7年度の全体重点目標(案)

① GIGAスクール構想の更なる展開

**M段階の事例創出**

- ・「徳島ICT活用モデル」による学び・指導の変革とICTの活用推進

② ICTを活用した教育の推進

**県域アカウントの普及**

- ・県域アカウント(クラウドツール)利活用の研究・推進

- ・先端技術を活用した新たな教育の可能性を広げる教育の研究・推進

③ ICTの利活用による個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

- ・児童生徒の主体的な学びを支える情報活用能力(情報モラル、情報セキュリティ、プログラミング的思考に関する資質・能力を含む)の育成
- ・児童生徒の発達段階や学習段階、多様な学習ニーズに応じた教育活動の推進

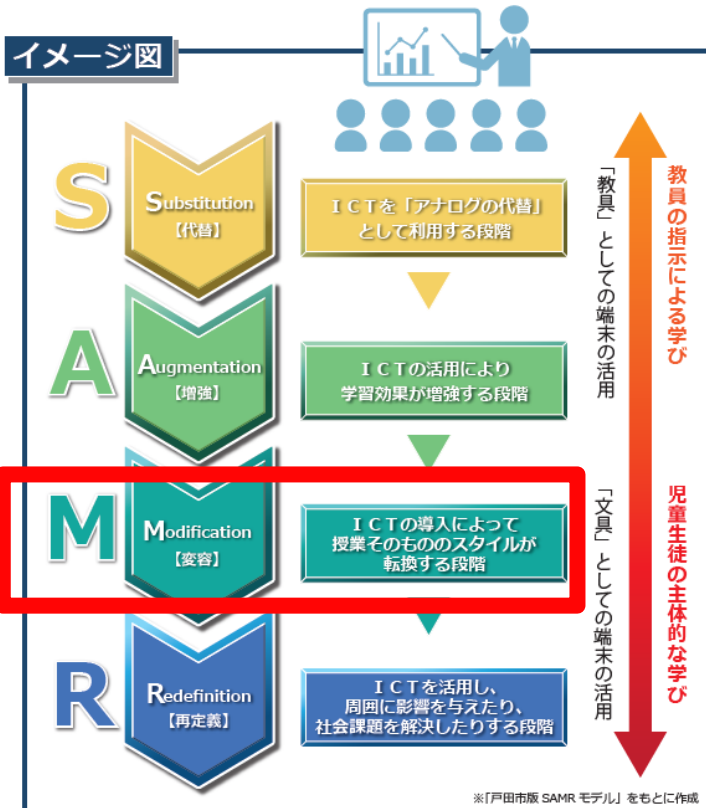
# R7「徳島 I C T 活用モデル」について

(推進本部事務局より)

## 「徳島ICT活用モデル」M段階の事例創出へ

### 徳島ICT活用モデル

「徳島 I C T 活用モデル」は、県内の小・中・高校・中等教育学校・特別支援学校における D X による学び・指導の変革、1 人 1 台端末の日常的・効果的な活用の推進のために策定しました。  
I C T が授業や学習者にどのような影響を与えるのかを示す段階及び指標 (S ~ R) をもとに、各校において活用の定点観測をしたり、授業デザインを構想したりすることを通して、児童生徒の個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実のために役立ててください。



## DXの入り口へ

### SAMR(セイマー)による段階・指標

S:ICTを「アナログの代替」として利用

A:ICTの活用により学習効果が増強

M:ICTの導入によって授業そのもののスタイルが転換

R:ICTを活用し、周囲に影響を与える、社会課題を解決する

# R7 徳島 I C T 活用モデル推進チームの取組

(推進チームより)

## 令和7年度の重点推進事項

- ①「徳島ICT活用モデル」M段階の事例創出
- ②「県域アカウント」の普及

## A段階からM段階への壁

「S・A」段階と「M・R」段階は、根本的に授業そのものが異なる。

教育DXの推進(「徳島ICT活用モデル」の活用)について

### (2)「徳島ICT活用モデル」について

③「S・A」段階と「M・R」段階について(「ICT活用教育」と「教育DX」について)



## デジタル学習基盤が可能とする学び

### 情報活用場面

収集 判断 表現 処理  
創造 発信 伝達



### 充実の具体的な姿

#すぐに #いつでも #どこでも  
#1人1人に応じて #大量に #誰とでも  
#何度でも

# R7 徳島 ICT活用モデル推進チームの取組

(推進チームより)

## 令和7年度の重点推進事項

- ①「徳島ICT活用モデル」M段階の事例創出
- ②「県域アカウント」の普及

徳島県内の公立学校に、共通ドメインによる県域を統一したグーグルアカウントを教職員及び児童生徒に発行。校種や市町村の別による影響が小さく、効果的な学習指導や業務効率化、学習履歴や教育データの効果的活用にも有効である。



## 標準化と自由化

標準化⇒県域アカウントで利用可能なツールを活用した授業づくり・校務DXなど

※県内全ての児童生徒・教職員が共通して、一定のスキルやノウハウを身に付けていく。

## 県域アカウントのメリット(一例)

- ①教師のメリット  
校種や市町村の枠を越えて、各ツールの実践事例やノウハウの共有が可能。
- ②児童生徒のメリット  
進学・転校時、学習成果物等を持ち越すことが可能。
- ③将来的な教育データの利活用  
ダッシュボード機能を実装するにはデータの一元化(統一ツール)が必要。

## 県域アカウントの配布状況

- ・県内の教職員、県立学校の児童生徒は配布済み。
- ・市町村立学校の児童生徒については、1自治体に配布済み。本年度、数自治体配布予定。令和9年度までに全ての学校への配布完了。

## 県域アカウントで利用可能な全国的によく使われているアプリケーション

- ①グーグルクラスルーム  
学習管理ツール。クラス作成、課題作成、フィードバック等が行える。
- ②グーグルスプレッドシート  
表計算ツール。複数人での同時編集が可能。
- ③グーグルスライド  
プレゼンテーション資料作成ツール。複数人での同時編集が可能。
- ④グーグルチャット  
個人宛からグループ間まで、手軽にコミュニケーションがとれるツール。
- ⑤グーグルドライブ  
オンラインストレージ。ほかのユーザーの閲覧や編集を許可できる。

※使い方や活用例はこちら(参考サイト)

★[徳島県GIGAスクールサポートサイト](#)

★[Google for Education](#)

# R7 徳島 I C T 活用モデル推進チームの取組

(推進チームより)

## 令和7年度の重点推進事項

- ①「徳島ICT活用モデル」M段階の事例創出
- ②「**県域アカウント**」の普及

